

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物、構築物、車両運搬具及び什器備品の減価償却は、法人税法に定める定額法による。

(2) 退職給付引当金

職員に対する退職金の支給に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 定期預金	32,150,000	0	0	32,150,000
小 計	32,150,000	0	0	32,150,000
特定資産 退職給付引当預金	19,877,495	513,546	0	20,391,041
小 計	19,877,495	513,546	0	20,391,041
合 計	52,027,495	513,546	0	52,541,041

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定 正味財産か らの充当額)	(うち一般 正味財産か らの充当額)	(うち負債 に対応する 額)
基本財産 定期預金	32,150,000	32,150,000	0	—
小 計	32,150,000	32,150,000	0	—
特定資産 退職給付引当預金	20,391,041	0	20,391,041	20,391,041
小 計	20,391,041	0	20,391,041	20,391,041
合 計	52,541,041	32,150,000	20,391,041	20,391,041

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	1,084,429,855	442,001,595	642,428,260
構 築 物	65,210,400	60,230,134	4,980,266
車両運搬具	2,135,385	2,135,383	2
什器備品	46,134,127	44,878,394	1,255,733
合 計	1,197,909,767	549,245,506	648,664,261

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
栃木県補助金	知事	0	5,853,563	5,853,563	0	—
足利市補助金	市長	0	49,524,000	49,524,000	0	—
足利市建設費等補助金	市長	1,198,845,421	1,658,000	20,264,688	1,180,238,733	指定正味財産
合 計		1,198,845,421	57,035,563	75,642,251	1,180,238,733	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	20,264,688
合 計	20,264,688